

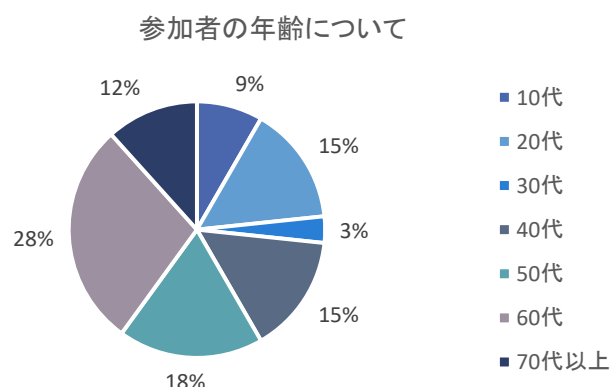
〈令和7年度 第5回公開講座 アンケート結果〉

日 時: 令和7年10月3日(金) 18:00~19:00
 テーマ: 「がんは悪いのか」
 講 師: 黒川 博一(日本赤十字東北看護大学 教授)

参加者*1	72名
回答数*2	60件
回答率	83.3%

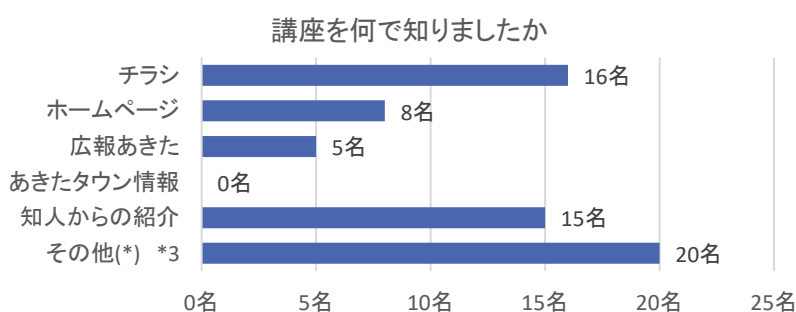
1. あなたの年齢(年代)について伺います。

	人数	割合
10代	5名	8.3%
20代	9名	15.0%
30代	2名	3.3%
40代	9名	15.0%
50代	11名	18.3%
60代	17名	28.3%
70代以上	7名	11.7%



2. 今回の公開講座を何で知りましたか(複数回答可)。

	人数	割合
チラシ	16名	25.0%
ホームページ	8名	12.5%
広報あきた	5名	7.8%
あきたタウン情報	0名	0.0%
知人からの紹介	15名	23.4%
その他(*) *3	20名	31.3%



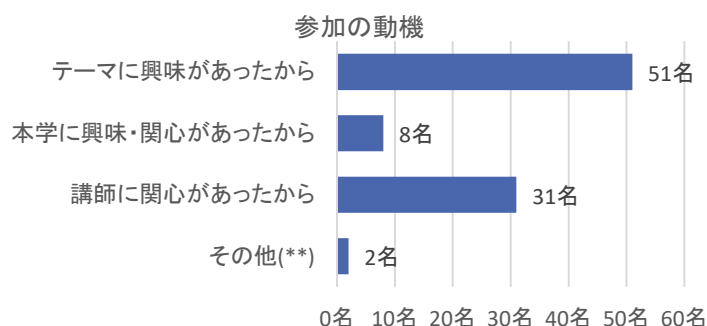
- ・無記載(8) ・前々回(第1回)のお知らせをきいて(1) ・高校から配布(1)
- ・大学からのメール等(7) ・秋田赤十字病院(2) ・職場からの情報(1)

2で「チラシ」とご回答の方、チラシはどこにありましたか？

- ・本学内の職員用掲示板(1) ・職場(5) ・病院(1) ・施設内で配布された(1)
- ・秋田赤十字病院(1) ・病院内で配布されたもの(1)

3. 公開講座への参加の動機を教えてください(複数回答可)。

	人数	割合
テーマに興味があったから	51名	55%
本学に興味・関心があったから	8名	9%
講師に関心があったから	31名	34%
その他(**)	2名	2%

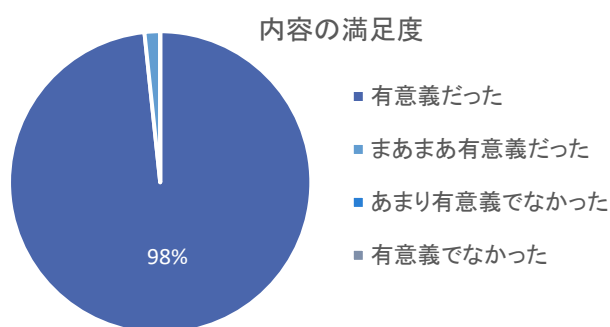


- ** ・志望する学校だから。(1)
- ・友人がさそってくれたから。(1)

4. 今回の講座についてお伺いします。

1) 内容はいかがでしたか。

	人数	割合
有意義だった	59名	98.3%
まあまあ有意義だった	1名	1.7%
あまり有意義でなかった	0名	0.0%
有意義でなかった	0名	0.0%



2) 上記のように感じた理由をお聞かせください。

がんは悪いものだと思っていたけど、話を聞いて患者と医療従事者との信頼関係の構築や、患者の意思を尊重しながらケアにあたるのが大切だと改めて感じたから。
癌は悪い病気であると勝手に思っていたが、講座名を見て、本当はどうか気になったから。
二度、泣きそうになりましたから、久々に黒川節に触れまして、心が震えました
ユーモアも交えながらのお話しが面白かったです！ご自身の体験も含めたお話しでしたので、とても心に残りました。がんと聞くとマイナスなイメージがありましたが、黒川先生のご講演を聞いた後はそんなに悪くないのかも…！と思えた機会になりました。ありがとうございました。
興味深い内容だった
病と同時に患者をしっかり観ている。向き合っている
人を良く観ている先生
講師の魅力 がんと共に生きる人生を考える
黒川先生のお話が分かりやすかった。
肺癌治療の現実を知ることが出来た。
*医師と患者、双方の考え方(検診について)が分かりやすかったです。
*医師の説明の仕方は、こうあるべきという黒川先生の私見が素晴らしいと思いました。
*もしも癌になった時、人生を終えるまで何をどうするか考える時間があるという前向きな考え方もあるんだなと、勉強になりました。
内容に興味を覚えた。
図を使って、ゆっくり分かりやすく説明いただき理解しやすかった
呼吸器科については知識がなかったが、とても分かりやすくユーモアもあって楽しい講座であったため。
話しの構成が面白くわかりやすかった。健診と肺がんについて勉強になった。
がんに対する考え方が柔軟になった。
実話を交えて、さまざまなデータを示して説明されていた。
がん治療に関する講義を受けて、自分の最期はどうありたいかを考えるきっかけになったからです。
がんのリスクと生活習慣について知ることができた。
がん診療の現場を知ることができました。
・祖父母ががんになり、今回の講話に参加して、たしかに“医療チームの総合力”が大切であると感じたから。
・先生の意見もまじえていて、難しい話でもたしかに納得することができたから。
・とてもいい時間だったから。
がんは治せて、悪いものではないと分かった
改めてがんについて客観的に考える機会を頂きました。
がん相談支援センターもっと周知していきたいです！！
がんは悪いのか？どういうことかと思っていました。
人生100年を考え、どう生きるか、癌になり医療者と話を重ねて緩和ケア含め癌だけでなく他の病気も含めどう生きるか考えさせられました。
話がとてもわかりやすかったため
・自分の体力低下が予想されるので、その時のため。
・家族が通院しているのもきになって。
非常に良かった。きちんと話してくれた。生死観 医師としての考えがよくわかって。

<p>「がん」になる。ということに改めて深く考える機会となりました。 私は今後看護師として働く予定なので、患者との信頼関係を大切にして頑張りたいと思いました。</p>
<p>現在のがん対策、方針を知ることができました。 がんとの向き合い方について考えることができたから。 具体的な例が多く、イメージしながらきくことができたから</p>
<p>「がん」という疾病に対して、医師という診断を下すという視点に加えて、患者さんの決定するまでの過程も聞くことができ、看護師になるうえで自分に何を必要かを考える機会になった。</p>
<p>がんという病気の話を通して医療者が患者とどう関わっていくべきかを考えることが出来た。 黒川先生のお話は、やはりききやすく興味深きかせてもらいました。これから、また現場で頑張ろうと思えました。がんは悪いものではないですね。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・肺がん検診(レントゲン)は有効なのか、よくわからなかったが現状がわかった。 ・統計の新しい情報がわかった。 ・ピンピンコロリが最高だと思っていたが、様々な死に際があると思った。 ・先生のお人柄がよかったです。
<p>とてもわかりやすい話し方でききやすかったです がんは悪いのかというテーマでどういうお話になるのかと思いましたが、哲学的な部分もあり すごく考えさせられました。貴重な会に参加させていただきありがとうございます</p>
<p>42才で癌と診断された時、生まれて初めて自分の人生について真剣に考えました。黒川先生が全ての治療が終わった時、主治医にも言ってもらえなかった「本当に良くがんばったね、お疲れ様でした」という一言で本当に心がすくわれました。一生感謝します 先生も健康に気をつけこれからも頑張ってください</p>
<p>がんは恐ろしいものだと思っていたが、そうではないのかもしれないと思った。 分かり易くご説明いただきました。</p>
<p>がんが悪いものではなく、自分の人生と向き合う一つ的手段・方法のようなものになるかもしれないという面を知り、とても興味深く、おもしろかったです。</p>
<p>突然死より、がんの方が、身の回りのものを片付けられるとは思っていました。何をもっているときも死ぬときは身ひとつ。人生観を混じえて考えさせられた症例でした。</p>
<p>がんという疾患(医療知識)をいかに予防も含めて誠実にわかりやすく伝えるかが問われると気づかされました。 患者さん、住民一人一人の個性に寄りすうこと(病気、治療、死に方、思い…)の意味をじっくり感じました。</p>
<p>やはり検診は大事だと思ったし、がんになることは、こわくないと思えた。 大変わかりやすい講義内容でした。 幅広い年代の方に視聴していただきたい内容と思いました。</p>
<p>がんは悪いのかというタイトルに興味があり受講させていただきました。 病気はつらく悲しいのですが、自分がどのように生きていきたいか決める大切なきっかけになると思いました。ありがとうございます。患者、家族と関わる中で最良な意思決定が決められるよう関わっていきたくと思います。</p>
<p>2つの症例を比かくし、治療に対しての考え方を改める事ができた。 がんとの向き合い方、緩和ケアの事など学ぶことがたくさんあったので。 大変わかりやすかったです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・がん治療に対する理解が深まった ・がんに対する莫然とした不安が解消され、罹患した後の治療のイメージが湧いてきた。
<p>黒川先生のお話はいつもとても有意義なのです。 肺がん検診のX線写真の読影がまたこわくなってきました。 後半は、哲学的なお話でした。</p>
<p>検診の重要性を知った。 認知症にならないで、選択していきたくと思った。</p>
<p>最善の治療を考えて行ってくれるという事を聞いてあらためて安心しました。 がんの病名は身近な物であるが改めて考える機会にしたい</p>
<p>今後、学びながら自分の考えを持つことですがむずかしい… 何らかのてだてをさぐってゆく? —— 生き方</p>
<p>とても興味深く組座を聞くことができました。 日々の中で、いかに意思決定支援が重要なのか、緩和ケアの必要性を改めて学び考える機会となったため看護師の役割の大きさも改めて考える機会になりました。</p>

以上はすべて「有意義だった」と回答した方のコメント

5. 本学の公開講座について、開催日時についてご希望はございますか？
また、講座の時間は長かったですか？短かったですでしょうか？

特になし。時間はちょうどよかった。
ちょうどいい
適切です
時間帯もよかった
日中がいいです
よって土日でもいいです
内容に沿った時間でした
開始時間17:00～
講座の時間:丁度良かった
ちょうど良かった。
16時頃の時間が希望。
講座の時間は1時間でちょうど良かったです。
特になし。時間はちょうど良い。
ちょうど良い
共に妥当
ちょうどよい
日時野希望は特になし。勤務終了後に講義に参加できるのでよかった。講義時間はちょうどよい。
特になし
ちょうど良かったです。先生のお話がお上手でしたので、あっという間の時間に感じました。
時間はちょうど良いと思う。
ちょうどよいです
ちょうど良かったです
もっと話をききたかった。
また機会がありましたらぜひ参加したいです。
本日はありがとうございました。
ちょうど良かったです
ちょうどよかった。
18時～などの授業が終わった時間だと参加しやすい
興味深く、短く感じました。
平日の夜(今回のように)
丁度良い時間でした。
丁度良かったです。遠くからしか拝見していない先生の期待通り、それ以上のお話しでした。ありがとうございました。
ちょうど良かったです。
丁度良い時間でした。できれば金曜日は避けてほしい
1時間ということでしたが、すごくあっという間に感じました。
すごく分かりやすかったです。
特になし。
時間は丁度良かったです。
時間はちょうどよかった。
今日の講座は、時間を感じさせない程、ユーモアに溢れ、スピード感があり、内容の有用さの密度が濃かった。
短く感じた。
時間はちょうど良かったです。
丁度よい
特になし。講座の時間はちょうど良かったです。

6. 今後受けてみたい講座の内容を教えてください。

防災・減災	16
赤十字	8
看護	14
介護	5
医療	35
その他(***)	2

*** ・災害救護(1) ・発達障害(大人の)(1)

7. 本学の公開講座について、ご感想やご要望がありましたらご記入ください。

<p>本学の学生は申し込む時に住所や電話番号などの名前や学年以外の個人情報を入力を省いて欲しい。 なんとなくがんにはなりたくないと思っていたが考えを変えてみるとがん以外ならいいのかと考えさせられました。このような機会をつくっていただきありがとうございます。黒川先生の講座はすごく興味深く楽しかった上にためになる内容でした。健康に気を付けこれからも頑張ってください！</p>
<p>要望 倫理観の高い医療者をつくる</p>
<p>zoom開催の場合、聴講者にミュートにすることを徹底して頂きたい。</p>
<p>特にない。 とても有意義な時間であったが、情報量が多く自分の頭では処理が追いつかない(思い出せない)こともあるので、もう少し資料があれば嬉しいです。病気や死について考える時間ができたこと、考え方や医師のあり方など勉強になりました。私が癌になった時は黒川先生のような医師が担当医になってくれればと思います。公開講座のお知らせがもっと隣の院内にもあれば知るきっかけになると思いました。</p>
<p>医療行動経済学について 今まで知らなかったり、知るきかいがあまりなかったりない内容をきくことができるからとても有意義な時間を過ごすことができるいい機会。</p>
<p>黒川節 久しぶりで とてもたのしかったです。 ありがとうございました。</p>
<p>ぴんぴんころりの考え方がかわりましたね。 そして老衰を称号とはなされたのも印象深かったです。 ありがとうございました。</p>
<p>祖父が5ヶ月前に胆管癌を発症し、無事に手術も終わったが、リンパ節への転移が見つかり、抗がん剤治療をおこなっている。もっと一緒に時間を過ごしたい、長生きしてほしいという気持ちが私にはあるが、それを口にすれば負担になってしまうのではないかなどさまざまな気持ち・葛藤があり、どのような声をかければいいのか戸惑っていた。今日”がんは悪くない”(?)というお話を聞き、がんに対しての見方だったり、考えを少し整理することができたので気持ち的に少し楽になった。</p>
<p>とても勉強になりました。 ありがとうございました。</p>
<p>また黒川先生の講座をおねがいたします</p>

*1 うち、オンライン参加者17名

*2 うち、紙面回答が40名、QRコードからの入力が20名だが、フォーム入力者の対面参加か
オンライン参加かは不明

*3 この設問についてフォームではその他の内容を記載できない